

# 福祉職場いきいきインタビュー

## ♥利用者さんの笑顔がこの仕事の醍醐味！

社会医療法人 誠光会 介護老人保健施設「草津ケアセンター」勤務  
芝原希代子さん（介護福祉士）



10年程前は、外資系の精密機械を作る会社で事務的な仕事をしていました。パソコンで簡単なデータベースを作ったりして、当時は最先端の事務職だったと思いますが、祖母の介護がきっかけでこの仕事に出会えたんです。利用者さんの笑顔には嘘がないんです。周囲の方の「ありがとう」の一言と笑顔が仕事の醍醐味です。最初はホームヘルパーの資格もありませんでしたが、介護福祉士の資格を3年の実務経験を積んで取得しました。利用者さんの元気になっていく姿を見ると、やっていてよかったと思います。今では私の一生の仕事だと自負できます。

## ♥“理想の介護”をめざして、自分磨きの毎日

社会福祉法人 滋賀同仁会 特別養護老人ホーム「千寿の郷」勤務  
北村隆信さん（ホームヘルパー2級）



数年前にリストラに遭い、パーキンソン病を患った母の介護に役立てようとホームヘルパー2級を取得しました。年齢的に再就職は厳しい中でしたが、営業職からこの世界に飛び込んだんです。食事介助できなかった方が、はじめて美味しく水を飲んだときの目の輝きを見た瞬間、自分の方が元気の源をもらっていることに気づき、仕事の深さに感動しました。現在は介護福祉士を目指し、先輩の後ろ姿に学びながらスキルアップを図っています。利用者さんの背景や生き立ちを念頭に置き、その人自身に近づける「理想の介護」をめざして意欲を燃やす毎日です。

## ♥“やりがい”があり、心が温かくなります

特定非営利活動法人 NPOワイワイあぼしクラブ 認知症高齢者グループホーム「わいわい」勤務  
小浦理沙さん（ホームヘルパー2級）



約2年前までは、家具店で組み立てや販売の仕事をしていました。より充実感を得たいと思い、介護の仕事につく決心をしました。

ホームにお住まいのお年寄りは、認知症と併せて入浴や食事の介助などの身体介護が必要な方ばかりです。事業所からの援助も受け、ホームヘルパー2級の資格を取ることができました。お年寄りからいただく感謝のお言葉と、先輩スタッフの助言に支えられ、一つひとつ仕事を覚ええました。“やりがい”があり、心が温かくなります。これからも経験を積んで、よりよい介護ができるようになりたいと思っています。

## 福祉のお仕事Q&A

Q. 福祉・介護の仕事って？

A. 食事や外出、トイレやお風呂といった普通の生活が、加齢や事故などでできなくなることがあります。こうした人々を身体的、精神的に支援するのが、福祉や介護の仕事です。支援を必要としている人とその生活を理解し、その人に適した支援をすることにより、喜んでもらえるやりがいのある仕事になっています。

Q. なぜ福祉・介護の仕事が必要？

A. 2015年には4人に1人が65歳以上の高齢者となり、支援を必要とする高齢者が急増すると考えられています。一方、核家族化や共働き世帯の増加などにより、家族に代わり福祉・介護に携わる多くの介護職が必要となっています。この分野は経済の好不況に左右されにくいので、比較的安定した職業と言えます。

Q. 介護の仕事はだれでもできる？

A. 訪問介護には、ホームヘルパー研修の修了が必要ですが、そのほかの介護職には、特別な資格はいりません。しかし、一人ひとりの性格や身体状態などに応じた適切な支援には、専門的な知識と技術が不可欠で、介護福祉士やホームヘルパー2級の研修修了が雇用の条件となっているところが多くなっています。

【福祉職場への就職相談、就職あっせん】

滋賀県福祉人材・研修センターは、福祉の職場に就職したい方の就職相談や、就職あっせん（無料）を行っています。お気軽にご相談ください。

利用日：月曜日～金曜日 9時～12時 13時～16時

場 所：草津市笠山7丁目8-138 県立長寿社会福祉センター内 Tel:077-567-3925 fax:077-567-3928